

皆様こんにちは！新年度が始まりましたが、いかがお過ごしでしょうか。

さて、今回は3月28日に行った「卒業ライブ」のレポートです。

我が英真軽音の3年生は3月末にこのライブがあるおかげで（せいぞろい？）、2月の卒業式を終えても、卒業した感覚はあまりありません。年度末ギリギリ、本当に最後のこのライブで、3年間の思いを全てぶつけます。毎年、笑いあり涙ありのこの時間。顧問として彼らに何がしてやれたのかと振り返る機会でもあります。今年もたくさんのドラマがありました。少しですが、写真と共に紹介します。



在校生は先輩に教えてもらったことを
思い出しながら、成長した姿を見せます



先輩は全力でカッコイイ所を見せます
全てを出し切りこれでもかと盛り上げる！



演奏が終わったあとは在校生から卒業生へ色紙をプレゼント（なぜか学年別）



一人ひとりメッセージを送り、握手や熱い（暑苦しい？）抱擁を交わして別れを惜しみます。



2年生から3年生へ贈る言葉は、



ポーズを決めてからの「**アテュー!**」でした笑

そして在校生全員で心を込めて歌を歌います。卒業ソング定番「旅立ちの日に」



ハモリも完璧♪

そして、全てが終わった後のミーティングで3年生から1人ずつメッセージをもらいました。



前部長 A 君の最後の挨拶。

いつもはおちゃらけている A 君が涙を流しながら語る姿に、在校生も真剣に耳を傾けていました。

3年生の皆さん、これで本当に卒業です。3年間文字通り苦楽を共にしましたが、大きく成長した姿を見せてくれて（少～しですが）安心しました。これからも様々なことがあると思いますが、ここでの経験を糧に更に成長してくれることを願っています。いつでも遊びに来てくださいね。今までありがとう！



卒業おめでとうございます!!

そして、英真軽音はまだ見ぬ1年生をメンバーに加え、気持ちも新たに新年度をスタートします！

昨年度もたくさんの方々にお世話になりました。ありがとうございました。

引き続き、今年度も温かいご支援のほど、よろしくお願い申し上げます。